

高知市  
地域おこし協力隊  
活動報告

VOL.3

2022年9月発行

# 協力隊！ 奇なにしゅう？

高知市地域おこし協力隊の活動内容についてご紹介♪  
ミッションは「長浜・御畳瀬・浦戸地域の活性化！」

伊藤明子  
(大阪府から移住)



吉田友一  
(京都府から移住)

SDGsイベント（イオンモール高知にて）



本日のランチタイムは、木曜市でいただきました♪

高知市地域活性推進課



ツイッター



ノート



インスタグラム

各SNSで地域の魅力を発信中！



地域おこし学校「こうちみませ楽舎」は、令和2年度にプレ開校、令和3年度に本格開校し、多くの受講生と共に地域おこしについて学びを深めてきました。

そして、3年目を迎えた今年度は「より深く、地域課題解決に繋がるような内容にも取り組みたい」といった受講生の声に応え、人材育成を目的にした「プレミアムクラス」を新設しました。講師には、一般財団法人地域活性化センター新事業室長 吉弘拓生氏を迎え、より実践的に「やりたい」を叶えるまでの過程を学び、実現をめざします。

今回、協力隊の2人も受講生として参加しました。地域活動の手がかりを探り、「自分たちは、担当地域で、一体何が出来るのか？」を問う時間になります。



受講生同士、積極的に話します!



自身の「やりたい」を伝えます!

第1回目から、皆さんとディスカッションを重ねる中で、共通して言えるのは、受講生全員が熱い気持ちを持っていて、ということですね。やりたい事はそれぞれ違うけれど「自分たちの力で何とか地域を活性化できないか?」と真剣に考えている姿は、とても格好良く輝いて見えました。これから皆さんと共に授業を重ね、来年一月の最終回は、立派に成長を遂げたいです。23人の挑戦者と共に、切磋琢磨しながらがんばります。ご期待ください!

イオンモール高知で「こうちみませ楽舎」をPR



令和3年度D.I.Y教室 修了生の作品を展示



SDGs (持続可能な開発目標) は、誰一人取り残さない社会の実現のために全世界で取り組む17のゴールから構成された目標です。高知市では、「SDGs週間 (SDGs が国連で採択された9月25日を含む一週間)」に合わせて、イオンモール高知でイベントを開催しました。9月23日 (金・祝) では、地域おこし学校「こうちみませ楽舎」の取組を紹介し、地域おこし協力隊からは、長浜・御置瀬・浦戸地域に関するクイズを出題しました。当日は、たくさんの方が訪れ、場内は大変な盛り上がりを見せました。「3地域に行ってみたい」「県営渡船に乗りたい」等、来場者の注目を浴びた一日となりました。



協力隊 (伊藤・吉田) の地域活動をご紹介します!

なんふう ●コラム南風●

高知市に入庁し、約半年が経過しました。おかげさまで担当地域をナビゲーション無しで巡回出来るようになりました。こうなると、地域を回る事がより楽しく、時間を有効に使った地域活動が出来ます。住民の方々からは、地域の歴史や美味しいお店、釣果が高い場所を教わる事が多く、日ごとにメモの数が増えて整理するのが大変です (嬉しい悲鳴)。次回の活動報告では、爆釣の写真を掲載できるように、がんばります!



吉田友一



地域学実習 I

高知県立大学の地域学実習 I で講師を務めてきました。3地域における地域活性化の取組について、協力隊の活動を踏まえながら話を進めましたが、吉田隊員の小気味の良いボケとギャグは全て不発に終わりました。次回、リベンジするそうです。強靱なメンタルですね。



よさこい特別演舞

よさこい特別演舞に初参加しました。退庁後、練習に練習を重ね、当日を迎えました。高知の暑い夏を味わい、貴重な経験と素敵な思い出が増えました。来年は、第70回記念大会だそうです。来年も参加して、高知を盛り上げていきたいです。今からとても楽しみです。